

安全データシート

改訂日:2024年1月5日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称
推奨用途
会社名
住所
電話番号

1,4-ブタンジオール
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪府中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
DD0257

整理番号

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口):区分4
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分3(気道刺激性,麻酔作用)

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

警告
飲み込むと有害
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ

注意書き

【安全対策】
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
取り扱い後はよく手を洗うこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
【応急措置】
吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
飲み込んだ場合、口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
【保管】
容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名又は一般名
慣用名又は別名
化学式
化学物質を特定できる一般的な番号
濃度又は濃度範囲
官報公示整理番号(化審法・安衛法)
その他

化学物質
1,4-ブタンジオール
1,4-ブチレングリコール, テトラメチレングリコール
 $\text{HOCH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{OH}$
CAS RN 110-63-4
98%以上
(2)-235
HSコード:2905.39

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。
多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚に付着した場合

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼に入った場合

直ちに医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

直ちに医師の診断を受けること。

5. 火災時の措置	
適切な消火剤	水噴霧、粉末消火薬剤、アルコール耐性泡消火薬剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	加熱により容器が爆発するおそれがある。
	火災によって刺激性、毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。
	消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
	関係者以外の立入りを禁止する。
	風上に留まる。
	低地から離れる。
環境に対する注意事項	河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。
	環境中に放出してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	危険でなければ漏れを止める。
	乾燥土、砂や不燃材料で吸収し密閉できる空容器に回収する。
二次災害の防止策	すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
	取扱いについては、局所排気装置または全体換気装置を使用する。
安全取扱い注意事項	屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
	ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
	接触、吸入又は飲み込まないこと。
接触回避	裸火、熱
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。
	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
保管	
安全な保管条件	保管場所は屋根を不燃材料で作るとともに、金属板その他の軽量な不燃材料でふき、かつ天井を設けないこと。
	保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。
	保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、適切な傾斜をつけ、かつ、適切なためますを設けること。
	保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
	強酸化剤から離して保管する。
	施錠して保管すること。
	容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
	消防法で規定されている容器を使用する。
安全な容器包装材料	
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度等	未設定
管理濃度	未設定
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	未設定
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
	作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸用保護具	有機ガス用フィルター付マスクを着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具	適切な保護眼鏡/顔面シールド眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	粘稠な液体
色	無色
臭い	情報なし
融点/凝固点	20℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲	228℃

可燃性	可燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	2.4-15.3vol%
引火点	121℃ (o.c.)
自然発火点	350℃
分解温度	情報なし
pH	情報なし
動粘性率	情報なし
溶解度	水と混和する。
n-オクタノール/水分分配係数	-0.88 (25℃)
蒸気圧	<133 Pa (38℃)
密度及び/又は相対密度(水=1)	1.02
相対ガス密度(空気=1)	3.1
粒子特性	情報なし
10. 安定性及び反応性	
反応性	情報なし
化学的安定性	通常の取扱状態では安定。
危険有害反応可能性	強酸化剤と反応する。
避けるべき条件	熱
混触危険物質	強酸化剤, 酸塩化物, 酸無水物, クロロホルム, 還元剤
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、二酸化炭素
11. 有害性情報	
急性毒性	経口-ラット LD ₅₀ 1525mg/kg 腹腔-ラット LD ₅₀ 1370mg/kg 経口-マウス LD ₅₀ 2062mg/kg 腹腔-マウス LD ₅₀ 500mg/kg 経口-ウサギ LD ₅₀ 2531mg/kg 経口-モルモット LD ₅₀ 1200mg/kg
皮膚腐食性/刺激性	皮膚刺激性はない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギの眼球粘膜に対して、ごく軽度の刺激性を示す。
呼吸器感受性又は皮膚感受性	呼吸器: 情報なし 皮膚: 情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	中枢神経系に影響を与え、昏迷を生じることがある。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	蒸気, ミストは気道を刺激する。
誤えん有害性	情報なし 情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	短期(急性): 魚類(ヒメダカ) 96時間 LC ₅₀ >100mg/L 長期(慢性): 魚類(ヒメダカ) 14日間 NOEC >100mg/L
残留性・分解性	良分解性
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。
13. 廃棄上の注意	
化学品, 汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。 空容器の処理を依頼する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意	
国連番号	該当しない
品名(国連輸送名)	—
国連分類	—
副次危険性	—
容器等級	—
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報	重量物を上積みしない。
陸上輸送	消防法の規制に従う。
海上輸送	情報なし
航空輸送	情報なし
応急措置指針番号	—

15. 適用法令	
化学物質管理促進法(PRTR法)	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
消防法	第4類引火性液体第3石油類水溶性液体
海洋汚染防止法	有害液体物質(Z類)

16. その他の情報	
参考文献	NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP) 17423の化学商品(化学工業日報社) 国際化学物質安全性カード(国立医薬品食品衛生研究所HP) The Sigma-Aldrich Library of REGULATORY and Safety Data The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data Edition II 化学品安全管理データブック(化学工業日報社) 産業中毒便覧(医歯薬出版)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。